

■MIWの目標

第6次 千代田区ジェンダー平等推進行動計画 目標5 行動計画の推進体制を充実する

【施策の方向1】男女共同参画センターMIWの機能強化

男女共同参画センターMIWが有する相談、学習、情報、支援、交流の5つの機能を強化し、ジェンダー平等の視点から地域の課題解決を行う拠点・場としての役割を果たします。また、区民や関係機関、NPO法人等民間支援団体との連携を図ります。

【成果目標】

指 標	現状値	目標値
千代田区男女共同参画センターMIWを知っている人の割合 (男女共同参画についての意識・実態調査による)	区民：30.3% 〔令和2年度（2020年度）〕	区民：35% 〔令和8年度（2026年度）〕

上記目標を達成に向けて、MIWの各機能を用い、年度初めに立てた計画に対する事業報告と次年度への課題を下記にまとめました。

1 相談機能

【今年度の報告】

① ニーズに合わせた相談時間帯・実施方法へ変更し、相談件数が増加

<一般相談>

・相談日時を利用の多い曜日・時間帯へ変更。利用の少ない土曜日を隔週に、火曜日夜間時間帯を繰り上げ、日中時間帯の相談枠を強化。

⇒一般相談総件数は、現時点で 293 件(R6.4.1～R7.1.31 まで)。前年度同期間(244 件)の 1.2 倍に。

<法律相談>

・相談時間は1回30分×3枠⇒45分×2枠に見直し。

・弁護士の担当も見直し、弁護士会からの輪番派遣⇒専門の弁護士4人のローテーション制に変更。

⇒法律相談総件数は、枠数が減ったにもかかわらず、現時点で 17 件(R6.4.1～R7.1.31 まで)実施。件数は前年度同期間(5 件)の 3.4 倍に。稼働率は前年度 16.7%から今年度 85.0%まで増加。

② 利用してもらうための広報・周知を工夫しブラッシュアップ。区内他機関との連携のネットワークづくりに尽力

<LGBTQ 相談>

・SNS(Instagram・Facebook)で当日の予約状況を周知する

⇒LGBTQ 相談総件数は、現時点で 40 件(R6.4.1～R7.1.31 まで)。前年度同期間(24 件)比の 1.7 倍。

稼働率は前年度 40.0%から今年度 66.7%まで増加。

<その他>

・他機関連携のネットワークづくりに引き続き尽力。

・児童・家庭支援センターや生活支援課とは、各ケースについて複数機関で見守ることができるように連携を深化

・R6 年度後半からは区内私立大学や中学校・高校に相談員が訪問し、相談室を案内。今後の連携に向けて情報交換を行う

⇒延べ311件(R6.4.1～R7.1.31まで)の連携を実施※同じ連携先を含む。相談者の合意のもと、各ケースについて綿密に他機関と連携・情報共有している。訪問先からの問い合わせで、相談につながったケースも複数ある。

- ・センター公式HPについて、相談者目線を意識し、親しみやすく、相談したくなるような具体的な事例、吹き出し、実際の相談室(雰囲気わかる)写真を用いるなどして、リニューアルを実施
- ・SNS(Instagram・Facebook)で定期的に「相談室からのお知らせ」を掲載
- ・相談室の紹介パネルを作成し、MIW 祭りにて展示。クイズラリーにも組み込み、周知。

【次年度へ向けて】

① ご利用状況とニーズに合わせて相談時間を抜本的に見直し。＜一般相談＞

- ・利用したいという声の多い平日昼時間帯(12:00～12:50)の相談枠を新設し、利用の少ない火曜日夜間時間帯の相談枠を廃止。

┌【R6】相談枠数 平日日中時間帯(10:30～17:20):週 20 枠／夜時間帯(17:30～):週 2 枠
└【R7】相談枠数 平日日中時間帯(10:00～17:50):週 23 枠

- ・相談の開始時間を毎時 30 分開始から、毎時 00 分開始に変更し、利用者にとってわかりやすい相談時間とする。

② 区内他機関との連携ネットワークを強化・拡充。MIW の他機能とも連携して広報・周知を展開

- ・これまでに築いた他機関との連携のネットワークを用いて、相談者に応じて適切な機関と連携して相談にあたる。
- ・区内私立大学や中学校・高校、区内施設には新規訪問はもちろん、顔の見える関係づくりのため、以前の訪問先も重ねて訪問。さらに医療機関などにも訪問を検討。連携のネットワークを強化・拡充する
- ・訪問先によっては、事業企画スタッフも訪問に同行し、出前講座などの MIW 事業を案内。相乗効果を狙う。
- ・相談内容に重なる内容の講座実施時は可能な範囲で相談室スタッフが同席、参加者に向けて相談室を案内。
- ・MIW 通信にて相談室発信のミニコラムの掲載を検討。
- ・MIW 祭りにて相談室によるミニイベントなどの開催を検討。

2 学習機能・情報機能

【今年度の報告】

①別紙2_令和6年度 MIW 実施事業一覧表/別紙3_令和6年度利用者アンケート集計結果（一部抜粋）より

- ・20～30代参加者・男性(特に子育て中の男性)の参加増につなげる企画を検討・実施した結果若年層・男性の参加者数・割合数がともに昨年より増加した。(若年層:19.1%→22.0%/男性参加者:13.4%→21.4%※1講座未実施)
- ・タイムリーな話題や講師を招いたことで男性・若年層が増えたことを含め、全体の参加者数に対する初めての参加者数の割合が増加している(初めての参加者 49.1%→53.5%※1講座未実施)
- ・区内(在住・在勤・在学)の参加者については、講座によってとてもばらつきがあるが、昨年度より区内参加者が減少した。オンライン講座は区外の方が多い印象があるがテーマにより80%を超えたものもあり一概に言えない。
- ・講座の満足度について、とても良かった・まあまあ良かった合わせて95%を超えている。
- ・講座のほか、子育て中のパパの交流会を兼ねたイベントを年に2回実施、合計15名のパパの参加があった。

・親子で参加できる講座を1講座、親子上映会2回、パパと一緒にあそぼうイベント2回と年間を通して開催した。

②情報ライブラリとの連動について

- ・MIW 所蔵図書の著者を講師にまねく講座(ライブラリ・ライブ)や、話題の作家の講演会を実施したり、企画展示を行うことによって、本や作家に興味のある方の参加につながった。また、講座に参加することによって作品の理解が深まったというアンケート結果もいただいている。
- ・各講座について、MIW 所蔵図書の中から関連図書をセレクトし図書リストを申込者に配布し、HP でも公開している。MIW 情報ライブラリの利用につながっている。

③区内在住・在勤・在学者参加率向上のための周知・ニーズ把握/効果的な広報について

- ・区内施設、学校・大学へ積極的に働きかけを行い、4件の出前講座につながったほか、アキバ分室や保健所との共催講座を実施し、新たな集客と周知につながった。
- ・区内図書館でのイベント連動展示も年に3回実施した。

10～11月	男女共同参画週間関連展示の出張展示	日比谷図書文化館
11月	パープルリボンプロジェクト関連展示	千代田図書館・日比谷図書文化館・専修大学図書館
3月	国際女性デーキャンペーン関連図書展示	神保町の書店、区内図書館・施設

- ・区内で活動している団体・個人と連携した講座、登録団体や区内の学生団体と共に講座を実施することにより、当事者の声を聞ける充実した講座内容になり、かつそれぞれの活動の取組の支援や紹介にもつながっている。
- ・講座参加者の利用継続につながる取組として、季節ごとにMIWのイベントをまとめたチラシを作成、ビデオサロンも年間ラインナップチラシを用意したほか、テーマ・対象に応じ、講座の実施時期を連動させることによって、周知広報を効果的に実施した。
- ・講座申込時に「何をみて情報を知ったか」を回答項目に追加することにより、講座の内容や実施方法に応じた広報媒体の選択を考えることにつながった。

【参加者／知ったきっかけ】											MA	N=
	タイトル	形式	広報千代田	チラシ	ポスター	MIWのHP	メルマガ	FB	インスタ	その他	NA	合計
1	「男」と「女」に分けられる社会で生きるわたし～映画『はくが性別「ゼロ」に戻るとき』(短尺版)上映&トーク	対面	2	4	6	3	2	0	1	4	0	22
			9.1%	18.2%	27.3%	13.6%	9.1%	0.0%	4.5%	18.2%	0.0%	100.0%
2	歌謡曲とジェンダー	対面	1	3	11	2	3	0	0	1	1	22
			4.5%	13.6%	50.0%	9.1%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	100.0%
3	親子で作ろう、災害飯！～「映える」みそ玉にチャレンジ	対面	3	0	0	0	0	0	0	1	9	13
			23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	69.2%	100.0%
4	性的同意について考える～より安全で充実したキャンパスライフのために	対面	1	3	2	3	2	1	1	1	0	14
			7.1%	21.4%	14.3%	21.4%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	100.0%
5	男女共同参画週間講演会「柚木麻子さんと考える、シスターフッドのこれから」	ハイブリッド	17	9	30	8	3	2	3	29	2	103
			16.5%	8.7%	29.1%	7.8%	2.9%	1.9%	2.9%	28.2%	1.9%	100.0%
6	生きていてよかったと思える今、伝えたいこと	ハイブリッド	11	7	7	6	12	1	1	11	3	59
			18.6%	11.9%	11.9%	10.2%	20.3%	1.7%	1.7%	18.6%	5.1%	100.0%
7	千代田で考える、食とジェンダー	ハイブリッド										0
8	仕事を辞めずに介護する	オンライン	5	4	10	1	5	1	0	5	1	32
			15.6%	12.5%	31.3%	3.1%	15.6%	3.1%	0.0%	15.6%	3.1%	100.0%
9	仲人からマッチングアプリまで～変わりゆく出会いと結婚	オンライン	6	3	1	5	6	0	1	9	0	31
			19.4%	9.7%	3.2%	16.1%	19.4%	0.0%	3.2%	29.0%	0.0%	100.0%
10	男性の性暴力被害はなぜ「見えづらい」のか	オンライン	2	7	2	6	8	7	2	28	1	63
			3.2%	11.1%	3.2%	9.5%	12.7%	11.1%	3.2%	44.4%	1.6%	100.0%
11	ライブラリ・ライブ「男尊社会を生きていく昇進不安な女子たちへ」の著者にきく、チャレンジを諦めない生き方・働き方	オンライン	4	2	3	1	3	1	0	6	0	20
			20.0%	10.0%	15.0%	5.0%	15.0%	5.0%	0.0%	30.0%	0.0%	100.0%
12	ライブラリ・ライブ「なぜ働いていると本が読めなくなるのか」の著者にきく、フルコミットしない社会のススメ	オンライン	36	11	37	7	16	1	1	10	0	119
			30.3%	9.2%	31.1%	5.9%	13.4%	0.8%	0.8%	8.4%	0.0%	100.0%
			88	53	109	42	60	14	10	105	17	498
			17.7%	10.6%	21.9%	8.4%	12.0%	2.8%	2.0%	21.1%	3.4%	100.0%
参考値(令和5年度)			104	151*		35	36	7	21**	30	4	388
*チラシ・ポスター **区LINE			25.2%	36.7%		8.5%	8.7%	1.7%	5.1%	12.9%	1.2%	100.0%

- ・広報媒体にホームページ、SNSのQRコードを掲載し、知りたい情報をHP・SNSに集約することによりビジュアルで見せることも強化した。フォロワー数も特に Instagram は伸びている。

＜SNS のフォロワー数＞

	Facebook	Instagram
R6 年2月末	423 人	102 人
R7 年2月末	486 人	163 人

- ・今年度から、SNSのフォロワーの目に留まりやすいリール・ストーリー機能を使って、講座のお知らせを発信している。
- ・公式 YouTube チャンネルを開設(6 月 20 日実施済)し、講座の見逃し配信も今年度から YouTube を使用して実施している。期間も1週間→2週間と伸ばし、より視聴しやすい環境を作っている。
- ・実施講座のオンデマンド配信も試験的に開始(公開期間原則講座実施日より1年間)。今年度は 2 講座の公開を予定している。
- ・参加者それぞれの状況に対応して参加できるよう、会場・オンライン両方で参加できる講座を今年度 3 講座実施した。それ以外でも、講座のテーマや内容に応じて、会場実施とするかオンライン開催とするか、曜日や時間帯を考慮に入れて実施した。

【次年度へ向けて】

- ・引き続き、興味をもってもらえるようなテーマ・仕組みを考えていく。
- ・子育て中の男性に向けて、継続的な参加を見込めるような交流の場を模索する。
- ・他施設との連携企画をさらに増やすことで、新たなニーズ把握や周知の場につなげる。
- ・区内中・高校・大学に向けて、定期的に相談コーディネーターとともに定期的に訪問し、ニーズの把握と出前講座の実施につなげる。
- ・出前先・出前内容によっては、実施後 MIW の公式 YouTube で動画(全体もしくはダイジェスト)を公開し、ホームページに掲載することによって出前講座の案内にもつなげる。
- ・事後アンケートを活用し、MIW のイベント案内(メールマガジン)の登録の可否を ☒ 欄を設け、登録者を増やし、継続して参加してもらう取組を検討する。

3 支援機能・交流機能

【今年度の報告】

①第 12 回MIW祭りの実施

【テーマ】「世界は変化を待っている～今、『ちよだ』から」

【日程】10月4日(金)5日(土) 【会場】区民ホール、MIW

【概要】

- ・MIW 登録団体、地域の団体によるステージ・ブース・パネル展示など
- ・オープニング・メインイベントの実施
- ・男女共同参画川柳コンテストの大賞発表

②交流サロンを利用しやすく、より交流の場として活用してもらうためにさらなる取組の実施

- ・交流サロン(入口付近)で図書を展示することによって、目につき手に取ってもらえる機会が増え図書の貸し出し増加にもつながっている。

		計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7	図書・資料貸出冊数 (冊) ※MIW窓口で貸出分		2,214	231	214	190	266	217	198	243	226	194	235	
		前年度	2,046	177	187	236	205	213	188	216	200	220	204	
		前年度比	108.2%	130.5%	114.4%	80.5%	129.8%	101.9%	105.3%	112.5%	113.0%	88.2%	115.2%	
8	MIW所蔵図書・資料 貸出冊数 (冊)		4,784	531	508	456	531	455	444	509	485	448	417	
		前年度	4,545	512	464	476	463	440	424	484	453	436	393	
		前年度比	105.3%	103.7%	109.5%	95.8%	114.7%	103.4%	104.7%	105.2%	107.1%	102.8%	106.1%	

- ・気軽に利用できるよう、入口にカフェ看板を設置、季節の挨拶や MIW のイベントのご案内など計 17 回内容を更新している



- ・利用者へのアンケートの実施(7月2日～13日実施済み)、日常利用している方の声を聞く機会を設けた
- ・モニターを活用したMIWイベントの紹介を定期的の実施し、交流サロン利用者にも周知を促した

③アウトリーチでのニーズ把握・各種支援

- ・これまでのつながりを大事にしながら新たなつながりを求め、ニーズを知るため、登録団体や学生団体と共に行う講座・事業を実施した。(前述)
- ・区内の中学・高校・大学に向けた支援として、授業見学や実習の受け入れなども積極的に行った
- ・SNSを活用した活動団体や学生の取組み紹介や情報発信(MIW 祭り参加団体で実施)を行った

【次年度へ向けて】

- ・交流サロンを交流の場として、もっと広く活用してもらう取組みを進める。
- ・登録団体を増やすなど、広く男女共同参画社会を地域に浸透させる取組みを進める。
- ・他施設との連携企画を開催することで、さらに新たなニーズ把握や周知の場につなげる(前述)。
- ・区内中・高校・大学に向けて、定期的に相談コーディネーターとともに定期的に訪問し、ニーズの把握と出前講座の実施につなげる取組みを開始する。(前述)